広島大学

第 159回 学長定例記者会見

日時：令和５年９月26日（火）11：00～11：30
場所：広島大学　東広島キャンパス　法人本部棟５階　5F1 会議室
※ テレビ会議システムにより、記者会見の模様を同時配信
受信場所：東千田キャンパス
未来創生センターミーティングルーム 4-1
※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. 大学院医系科学研究科の久保達彦教授と防災・減災研究センターの海堀正博センター長（特任教授）が「令和５年防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました！

2. 内閣府事業「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）」第３期課題の研究開発テーマに、本学が提案した「デジタル・シティズンシップ・シティ：公共的対話のための学校」が採択されました

3. HU オリジナルグッズとしてフーディとドライ T シャツを製作しました！

【お知らせ事項】

1. 「第３回市民セミナー」陸と海から SDGs を考える 2023～持続可能な社会に貢献する鉄とスラグの最新研究～」を開催します（10/28 開催）

2. 広島大学 75+75 周年記念事業「人間社会科学研究科地域連携パネル展示」を開催します（10 月開催）

3. 広島大学公開講座 2023（後期）の受講者を募集しています

■次回の学長定例記者会見（予定）
日時： 令和５年 10 月下旬
場所： 広島大学 霞キャンパス

広島大学

令和５年９月 26 日

大学院医系科学研究科の久保達彦教授と防災・減災研究センターの海堀正博センター長（特任教授）が「令和５年防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました！

広島大学大学院医系科学研究科の久保達彦教授と防災・減災研究センターの海堀正博センター長（特任教授）が、令和 5 年防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。

防災功労者内閣総理大臣表彰は、『「防災の日」及び「防災週間」について』（昭和 57 年 5 月 11 日閣議了解）に基づき、災害時における人命救助や被害の拡大防止等の防災活動の実施、平時における防災思想の普及又は防災体制の整備の面で貢献し、特にその功績が顕著であると認められる団体又は個人を対象として表彰するものです。

今年は 11 個人 37 団体が受賞となりました。

久保教授は、防災情報の管理という課題に国内/国際標準様式の樹立という公衆衛生学的アプローチから取り組み、災害発生時には国内被災都道府県のみならず海外にも DMAT や国際緊急援助隊等として被災自治体や被災国保健省、WHO 等と活動し、被災傷病者データに基づく災害医療調整の実現を通じて、災害医療の先進技術の国際発信に貢献しています。

海堀センター長（特任教授）は、永年にわたり砂防学にかかる多数の研究業績をあげたほか、地域住民の防災活動にかかる草の根支援や指導など地域に根ざした土砂災害対策に尽力し、地域防災における大きな成果をあげており、他の関連する研究や行政等による防災実務において広く反映、活用されることで、実学としての砂防学の発展に大きく寄与しています。

上記２人はこれらの功績が認められ、今回の受賞となりました。

表彰式は、９月 15 日（金）に首相官邸で行われました。

【お問い合わせ先】
大学院医系科学研究科　教授　久保　達彦
TEL：082-257-5165
E-mail：tkubo@hiroshima-u.ac.jp
防災・減災研究センター　センター長（特任教授）　海堀　正博
TEL：082-424-4312
E-mail：kaibori@hiroshima-u.ac.jp

広島大学

令和５年９月 26 日

内閣府事業「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）」第３期課題の研究開発テーマに、本学が提案した「デジタル・シティズンシップ・シティ：公共的対話のための学校」が採択されました

内閣府が実施し、科学技術振興機構（JST）が管理する「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）」の第３期課題「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」に、広島大学大学院人間社会科学研究科・教育ヴィジョン研究センター（EVRI）が提案した「デジタル・シティズンシップ・シティ：公共的対話のための学校」（研究開発責任者：教授 草原和博）が採択されました。

本課題（「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」）には合計 36 件の応募があり、採択されたテーマは本学からの提案のほか、東京大学、京都大学など計 13 件で中国地区では唯一の採択となります。また、本学には５年間で３億 3600 万円の予算が配分されます。

本課題は、いつでも・どこでも自分の望む学び方・働き方を選択し、挑戦できる社会の実現を、そして Society 5.0 を生きる人々の多様な幸せ(well-being)を実現できるフラットな社会の実現を、目指すものです。

広島大学は、このねらいを、以下３つの取り組みから実現します。

① 個々の学校を拠点としつつ、個々の学校を超えた、市町を単位とする学びの場を構築すること。

② リアル／デジタル双方の空間を媒介にすることで、市町が直面する公共的課題について（多様な考えや利害を持つ）子どもや市民が共に対話し、提案・行動できる資質を育てること。

③ ①②の実現を支えるカリキュラム、社会基盤、AI 学習支援システムを開発すること。

これらの取組を通して、新しい公教育のカタチを東広島市に具現化して参ります。本研究開発の成果は、将来の学校の適正規模・適正配置の在り方に一石を投じる可能性があります。東広島市に実装された新しい教育のヴィジョンと技術は、将来的に国内外の他地域にも展開される予定です。

【お問い合わせ先】
広島大学教育ヴィジョン研究センター　担当：草原
TEL：０８２－４２４－５２６５
E-mail：　evri-info@hiroshima-u.ac.jp

広島大学

令和５年９月 26 日

HU（エイチユー）オリジナルグッズとして フーディとドライＴシャツを製作しました！

このたび、新たに、HU オリジナルグッズとして、フーディとドライＴシャツを製作しました。

これまで広島大学では、一筆箋やボールペンなどのオフィシャルグッズ、Ｔシャツやミニタオルなどのカープコラボグッズ、本学のマスコットキャラクターである「ひろティー」をあしらった、今治ライトタオルやトートバッグなどのひろティーグッズ、広島を拠点として活躍するイラストレーターのカミガキヒロフミ氏が本学のキャンパスを描いたスカーフやパズルなどの 75 周年記念事業グッズなどを製作してきました。

今回、新たに製作した HU オリジナルグッズは、留学生からの要望の多かったフーディとドライ Ｔ シャツです。本学の定番のグッズとして長く親しんでもらえるようなデザインにしました。

基本コンセプトは、学章の３色（グリーン、ゴールド、シルバー）を使用したデザインです。ボディは本学のスクールカラーのグリーンを使用し、ロゴは大学の英語名称である「HIROSHIMA　UNIVERSITY」の文字の間に学章を挟んだものにしました。「HIROSHIMA　UNIVERSITY」の文字にはゴールドを基調とし、文字を強調するものとして、本来はシルバーを使用するところですが、色彩の調和を考慮し、白色としました。

「HIROSHIMA　UNIVERSITY」のロゴのデザインは、カレッジＴシャツの代表的なデザインであるアーチ形になっています。カレッジＴシャツは、アメリカンカジュアルの代表的なアパレルとして多くのファッション雑誌でも取り上げられていて、最も代表的なのがアーチ形のロゴデザインです。アーチ形のロゴデザインを見れば、多くの人がどこの大学のものだろうとロゴに注目します。

新たなフーディ及びドライ Ｔ シャツは、一部商品をコープショップにて、数量限定で先行販売を行っています。10 月 16 日（月）からは一般販売を開始します。東広島キャンパスは北１コープショップと西２コープショップで、霞キャンパスは病院売店およびプラザみどりで、広島 JP ビルディング 2F「広島大学きてみんさいラボ」でも販売予定で、どなたでも購入できます。

サイズは、M、L、XL、XXL の４サイズで販売価格はフーディ 4,500 円、ドライＴシャツ 3,000 円（両方とも消費税込価格）です。

＜デザインイメージ＞

＜フーディ＞

＜ドライ T シャツ＞

【お問い合わせ先】

広報室
E-mail：koho@office.hiroshima-u.ac.jp

第 159 回 学長定例記者会見お知らせ事項 1

広島大学

令和５年９月 26 日

「第３回市民セミナー」
陸と海から SDGs を考える 2023
～持続可能な社会に貢献する鉄とスラグの最新研究～を開催します
（10/28 開催）

広島大学及び JFE スチール株式会社では「第３回市民セミナー：陸と海から SDGs を考える 2023～持続可能な社会に貢献する鉄とスラグの最新研究～」を下記の通り開催いたします。SDGs について陸と海という観点から分かりやすくご説明いたしますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

記

日　時：２０２３年 10 月 28 日（土）
　　１３時３０分～１６時３０分（開場：１３時００分）
場　所：広島ガーデンパレス 2F 孔雀・朱鷺の間
　　（広島県広島市東光町 1-15-21）
参加費：無料
定　員：100 名　※先着順
主　催：広島大学、JFE スチール株式会社
申込方法：以下のリンクをクリックして下さい。
　　https://forms.office.com/Pages/DesignPageV2.aspx

【お問い合わせ先】
広島大学 オープンイノベーション本部産学連携部産学連携部門
Tel：082-257-5918
E-mail：techrd@hiroshima-u.ac.jp

広島大学 × JFEスチール株式会社

第2回市民セミナー

陸と海からSDGsを考える2022

～鉄鋼スラグ製品を活用したSDGs貢献～

開催日 2022年8月10日(水) 13:30～16:30（開場13:00）

開催場所 広島コンベンションホール大ホール3AB
（広島県広島市東区二葉の里3丁目5番4号 広テレビル3F）
新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては開催方式・日時等を変更する場合があります。
その場合はメールでご連絡致します。(8月2日(火)目途)

申込方法 ウェブページよりお申し込みください
https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/news/71776

申込締切 2022年8月8日(月) ※締切後も定員に余裕があれば受付けます。お問合せ下さい。

その他 本セミナーは、広島大学統合生命科学研究科のプログラム共同セミナー、先進理工系科学研究科の共同セミナー「理工学融合共同演習」の対象です。
※いずれも2回分に相当します。該当者は、当日の会場受付にてサインを申し出て下さい。

参加費 無料
定員:130名

名　前：スラグッド®
出身地：製鉄所スラグヤード
性　格：辛抱強くへこたれない

スラグッド® は
JFEスチール鉄鋼スラグ製品の
イメージキャラクターです。

時間	プログラム		講演者
13:30-13:35	開会挨拶		広島大学 副理事（産学連携担当） 大久保 孝昭
13:35-14:05	講演 1	SDGs － 持続可能な社会を目指して	広島大学 環境安全センター 教授 西嶋 渉
14:05-14:35	講演 2	持続的な食糧生産について ～リン資源枯渇の観点から～	広島大学 大学院統合生命科学研究科 教授 和崎 淳
14:35-14:55	講演 3	鉄鋼業界・JFE スチールの SDGs の取組み	JFE スチール株式会社 スチール研究所 研究技監 岸本 康夫
14:55-15:05	～ 休 憩 ～		
15:05-15:25	講演 4	持続可能な社会に貢献する JFE スチールの 鉄鋼スラグ製品と共同研究講座の概要	JFE スチール株式会社 スチール研究所スラグ・耐火物研究部 / 広島大学客員教授 宮田 康人
15:25-15:55	講演 5	持続可能な農業を目指した グリーン・フィールド・プロジェクト	広島大学 大学院統合生命科学研究科 共同研究講座准教授 山村 卓也
15:55-16:25	講演 6	海の豊かさを目指した マリーン・フォレスト・プロジェクト	広島大学 環境安全センター 特任助教 柴田 淳也
16:25-16:30	閉会挨拶		JFE スチール株式会社 スチール研究所 研究技監 岸本 康夫

主催:広島大学、JFEスチール株式会社
共催:広島大学共同研究講座「鉄鋼副産物環境改善技術共同研究講座」、広島大学研究拠点「次世代を救う広大発 Green Revolution を創出する植物研究拠点」

本セミナーに係るお問合せ　広島大学学術・社会連携室産学連携推進部産学連携部門 TEL/082-424-4302 Mail/techrd@hiroshima-u.ac.jp

広島大学

令和５年９月 26 日

＜広島大学 75+75 周年記念事業＞「人間社会科学研究科地域連携パネル展示」を10 月に開催します

広島大学大学院人間社会科学研究科は、2023 年 10 月、広島大学 75+75 周年記念事業の一環として、「人間社会科学研究科地域連携パネル展示」を初めて開催します。

このパネル展示では、大学院人間社会科学研究科の教員や学生が取り組んでいる地域連携の取り組みや、社会課題・地域課題の解決を目指す研究成果の展示を行います。

本研究科の教員や学生が日頃から取り組んでいる地域課題や地域連携に関する研究・実践についての内容をご覧いただくことができます。

東広島市役所１階ロビーや広島大学キャンパス内において展示を行いますので、ぜひご来場ください。（詳細は別紙チラシのとおり）

【お問い合わせ先】
大学院人間社会科学研究科
研究科運営補佐　特任助教　吉野 宏志
TEL：082-424-6852

担当事務室
東広島地区運営支援部教育学系総括支援室
総務担当：島原　　内線 6705

広島大学創立75+75周年記念事業
人間社会科学研究科地域連携パネル展示
Poster Panel Display of Regional Cooperation in GSHS

人間社会科学研究科で行われている地域連携の取り組みの一部をご紹介します

広島大学人間社会科学研究科は、広島大学創立75+75周年記念事業の一環として、「人間社会科学研究科地域連携パネル展示」を開催いたします。このパネル展示は、人間社会科学研究科所属の教員や学生が取り組んでいる地域連携の取り組みや社会課題・地域課題の解決を目指す研究成果の展示するものです。人間社会科学研究科所属の教員や学生が日頃から取り組んでいる地域課題や地域連携に関する研究・実践についてのパネルをご覧いただけます。

それぞれのパネルは学外会場における一般からの投票と審査委員会により審査が行われ、受賞したパネルについては表彰式において紹介し表彰いたします。

学外会場
東広島市役所1階ロビー
2023年10月2日（月）
　　～10月6日（金）

学内会場
東広島キャンパス
福山通運小丸賑わいパビリオン
2023年10月下旬（予定）

表彰式
広島大学（東広島キャンパス）
フェニックス国際センターMIRAI CREA
2023年10月14日（土）（予定）

パネル一覧

01　全国原爆関連碑の分布調査
02　あなたの知らない“東広島”を発見！―地歴ウォークのすすめ―
03　広島大学総合博物館の活動を通じた地域連携
　　オオサンショウウオ・埋蔵文化財・エコミュージアムツアー
04　外国籍住民と地域住民を繋いで、災害に強いまちづくりを
05　地域のつながりで命を守る！市民参加型防災学習実践 ―ブロックで考える災害につよいまち―
06　「読み」研究による取り組み
07　学習における「読み・書き」の学校支援の実践
08　GIGA端末に対応したUD学習支援システムの開発
09　東広島市「広域交流型オンライン学習」の取り組みと成果
　　大学院生・学部生による運営支援に注目して
10　マラウイ農村部における就学前教育のアクセスの向上と質の改善
11　障害児・者とその家族への心理学的地域支援 ―動作法月例会，集中キャンプの取り組みの報告―
12　にほんごモデルクラス　ボランティア日本語教室による地域貢献

13　画家・丸木位里と故郷・飯室をつなぐプロジェクト
14　教職大学院および所属教員による地域連携の取り組み―研究・教育を地域とつなぐ
15　しましまレモン～広大生が瀬戸田レモンでスイーツ開発しとるけえ！～
16　レモンと共生する島　瀬戸田を元気応援！―賑わい創出の島づくり　３年間の軌跡―
17　地域と議論する大学へ　質疑、討論を中心とする新しい地域との知的交流の試み
18　リーガル・サービス　無料法律相談
19　地域の持続可能な水利用に向けての文理融合型調査
　　呉市大橋下島久比地区における地域と連携した地下水の環境学・社会学的調査
20　楽しゅう飲みん茶い
21　東広島市の過疎地域における子供達の教育プログラムの開発と実践
22　三原市久井歴史民俗資料館における民俗資料とデジタル技術の融合によるイノベーティブなセミナーの実践
23　特別支援学校における3Dデジタルデータを利用したDXものづくり体験コンテンツの開発

本取り組みについてのより詳しい情報・最新の状況については、
次のウェブサイト（下記のURL・右図のQRコード）をご覧ください
https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs/panels-2023

※学内での展示および表彰式は学内関係者向けに行われますので、学外者の方は事前にご相談ください。

【お問い合せ先】広島大学大学院人間社会科学研究科　研究科運営補佐・特任助教 吉野宏志（ gshs-sk@hiroshima-u.ac.jp ）

広島大学

令和５年９月 26 日

広島大学公開講座 2023（後期）の受講者を募集しています

広島大学では、公開講座 2023（後期）の受講者を募集しています。
本学では、一般の方々が気軽に学べる機会として、公開講座を実施しております。大学のキャンパス等で受講する対面形式だけでなく、パソコンやスマホを使用し、どこでも受講可能なオンライン形式の講座もあります。今期の講座は、全て無料です。

講義内容としましては、好評につき 16 年目となりました、企業の経営や研究活動を学ぶ「イノベーティブ起業家」や、自国の文化を再考したい方、大学の国際教育を体験したい方に向けた「グローバル社会・大学・地域を結ぶ」、政治にご関心のある方には「危機に立つ民主制」、生物工学に興味のある方には「バイオテクノロジーってなあに？」、他にも、宗教をテーマとした「仏教の世界宗教化と地域文化との交流」や災害医療について考える「災害医療の現状と課題 ―広島大学の活動―」など、さまざまな興味深いものとなっております。

開講する講座は別紙一覧のとおりです。ぜひお気軽にご参加ください。

【募集期間】
１次募集締切　令和５年９月 28 日(木)　*⑦の講座のみ 12 月５日(火)
(2 次募集等、詳細については以下の URL にてご確認ください。)

【公開講座の詳細・お申込み】
https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/kokaikoza

【お問い合わせ先】
学術・社会連携室 地域連携部門　大西
TEL：082-424-5691
E-mail：chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学公開講座2023年度（後期）

項番	講座名	形式	募集定員	料金	授業開催日時	申込期限	二次締切日	場　所
1	危機に立つ民主制	対面 オンライン	50 100	無料	10/13(金) 10/20(金) 10/27(金) 11/10(金) 11/24(金) 12/1(金) 12/8(金) 12/15(金) 18:30～19:45	9/28(木)	10/6(金)	対面：広島大学東千田キャンパス　L棟5階 SENDA LAB　多目的スペース オンライン：Zoom
2	「循環」と生命科学：持続的な社会へのヒントを探る	対面	100	無料	11/11(土) 10:05～11:00 11:10～12:05 13:15～14:10 14:20～15:15 15:25～16:20	9/28(木)	11/3(金)	広島大学東千田キャンパス　S棟207講義室
3	バイオテクノロジーってなあに？ 「バイオ（生物）」と「テクノロジー（技術）」の合成語です。	対面	120	無料	11/18(土) 13:00～14:15 14:30～15:45 16:00～17:30	9/28(木)	11/10(金)	サテライトキャンパスひろしま （広島県民文化センター 5階）
4	仏教の世界宗教化と地域文化との交流 ―― 仏と神のサミット	対面 オンライン	30 100	無料	11/25(土) 13:30～15:00 15:10～16:00	9/28(木)	11/17(金)	対面：広島大学東千田キャンパス　L棟5階 SENDA LAB　多目的スペース オンライン：Zoom
5	古文書から読み取る西洋史	対面	100	無料	12/2(土) 12/9(土) 12/16(土) 13:30～14:30	9/28(木)	11/24(金)	サテライトキャンパスひろしま （広島県民文化センター 5階）
6	グローバル社会・大学・地域を結ぶ～異文化と の接触に備えて～（英語・日本語使用） Connecting Global Society, University, and Local Society ～Preparing Yourself For Intercultural Contact (English & Japanese)	対面	15	無料	12/8(金) 12:50～14:20 14:35～16:05	9/28(木)	12/1(金)	広島大学東広島キャンパス ミライクリエ　1階　多目的スペース
7	イノベーティブ企業家	オンライン	100	無料	12/12(火) 12/19(火) 1/9(火) 1/23(火) 12:50～14:20	12/5(火)		Teams
8	つくると食べるをつなぐサイエンス ― 分子視点のアプローチ ―	対面	120	無料	12/16(土) 11:00～12:00 13:00～14:00 14:05～15:05 15:10～16:10	9/28(木)	12/8(金)	広島大学東広島キャンパス 生物生産学部C201講義室
9	災害医療の現状と課題 ― 広島大学の活動 ―	対面	100	無料	1/25(木) 2/1(木) 2/8(木) 19:00～20:30	9/28(木)	1/18(木)	広島大学霞キャンパス 放射線災害医療研修棟　4階　401室